

第47038号 (24)

**米生産者
集団訴訟 JA庄内みどり****JA庄内みどり 争う姿勢**

J A庄内みどり(酒田市、阿部茂昭組合長)に販売を委託している遊佐町の米生産者4人が同JAに未払い金の支払いを求める集団訴訟を起こしたことについて、阿部組合長は20日、同JA本所で開かれた総代会で「裁判を通して司法の判

断を仰ぐ」と述べ、争う姿勢を示した。

阿部組合長は冒頭のあいさつで、提訴について「組

合員、総代の皆さんにご不

い」と謝罪。その上で、同JA

は原告らと何度も話し合

い、2014年11月には第

三者を交え、組合員を加えた米穀販売検討委員会の設置など解決策の合意を得て

いる」と説明した。

安どく心配をお掛けし、心

からおわびを申し上げる」

さらに、「農協と組合員と

いう間柄。何とか話し合い

での解決を図りたかった」

としながら、「法廷で当方の

考え方を主張していく」と述べた。

原告側は、同JAの不適切な精算方法で本来支払った。

われるべき代金を受け取つていないとし、今月15日に地裁酒田支部に提訴した。